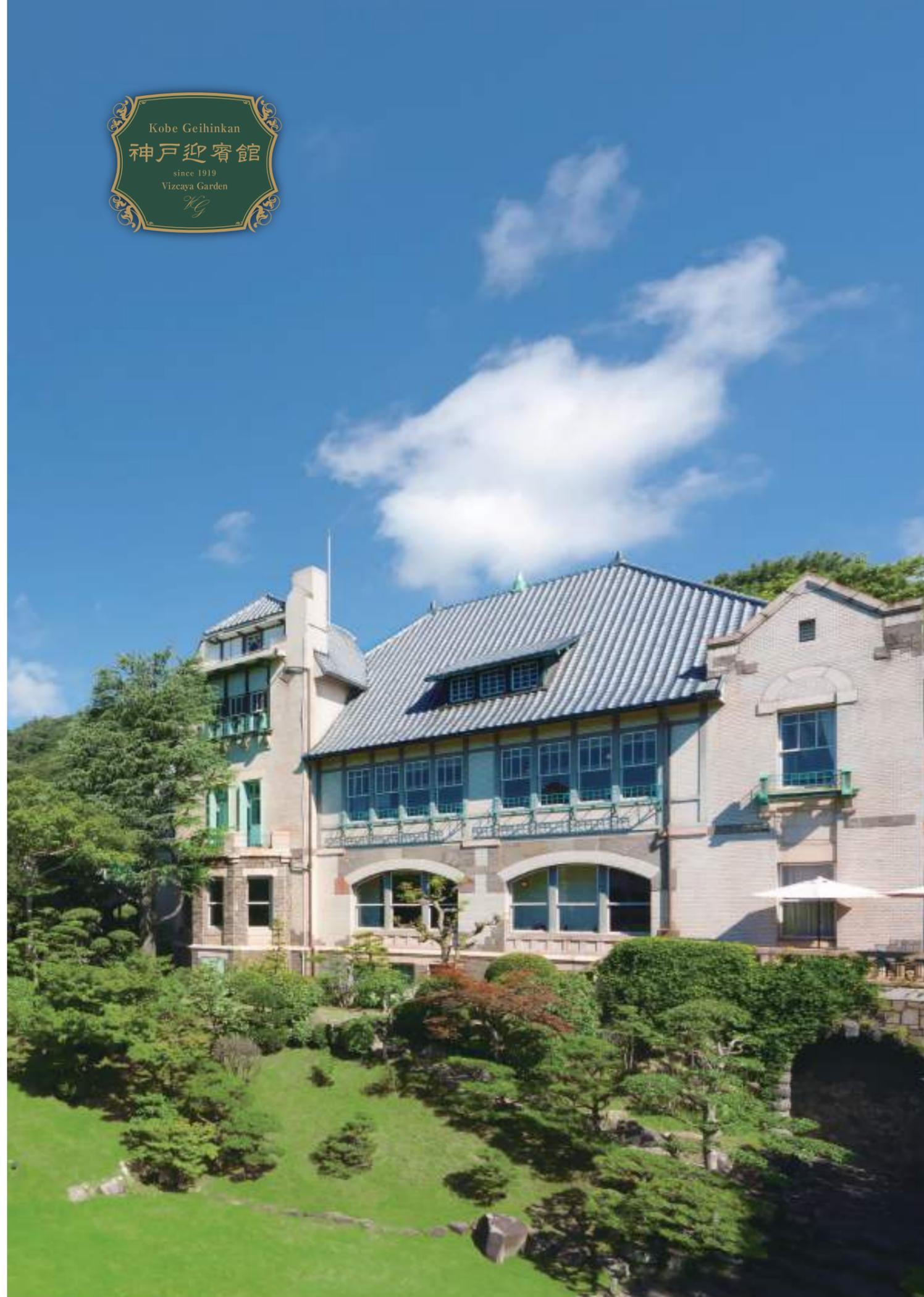


神戸迎賓館 邸宅レストラン ル・アン
〒654-0067 兵庫県神戸市須磨区離宮西町2-4-1

バリューマネジメント宴会総合受付窓口
TEL.0120-075-390

◎受付/平日9:00~18:00(土日休)
◎会場定休日/火曜日(土日祝営業)
※火曜日のご宴会をご希望のお客様は上記までご相談ください。
<https://www.vizcaya.jp/party/>



兵庫県指定重要文化財の
大正ロマン薫る本物の迎賓館
10,000㎡の風光明媚な敷地に映し出される
四季折々の自然の営み
かつて各界のVIPが招かれた歴史的な場所で
本格フレンチを味わう特別なパーティを

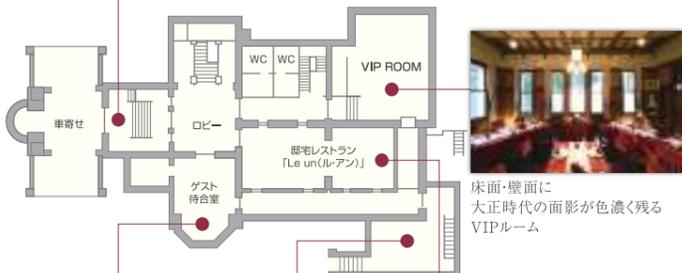


県の重要文化財に指定された本館




1F

イタリア製の大理石によるエントランス階段の下が暖房になっており、歴史ある建築物を感じることができる



床面・壁面に大正時代の面影が色濃く残るVIPルーム



玄武岩のアーチが下にあるテラス席 晴れた日にはこちらでデザート（レストラン限定）



天井には網代や彫刻がなされており、重厚な空間



当時の執務室を利用したレストランダイニング






2F

スタンドグラスを使用した照明がレトロな灯りで包み込むホワイエ

レッドカーペットを敷き詰めた大階段には 当時を偲ぶ華やかなスタンドグラス



天気の良い時にはこちらでデザートやアペリティフを



当時の貴賓室にソファを配備し、控え室や少人数のお客様でのご利用に



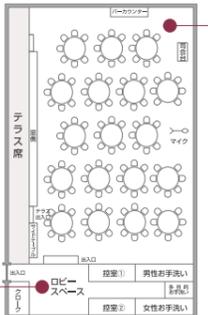
鳳凰が彫られた欄間をはじめ、特別な空間としてパーティや展示会、研修会にも最適なスペース



一棟貸切スタイルの新館／THE VIZCAYA GARDEN



待合やカクテルパーティにも最適なホワイエ






テラス席と繋がったバンケットは緑溢れる空間 ホワイエをはじめ一棟貸切で利用できるため様々な提案が可能

日本庭園



日本庭園内には2つの国登録文化財である茶室の「真珠亭」、離れの「松風閣」があり、秋には紅葉が見事な美しい名勝庭園です。

Banquet / バンケット

神戸迎賓館 一邸宅レストラン ル・アン のパーティ会場は、大正建築の粋を凝らした本館と、オリジナリティ溢れるパーティに必要な設備が整った新館からお選びいただけます。和の趣漂う本館「鳳凰の間」。重厚なインテリアに囲まれた格調高い雰囲気「VIP ROOM」。自然光が降り注ぐ明るい雰囲気の新館「THE VIZCAYA GARDEN」からパーティのご主旨に合わせ、ご利用ください。

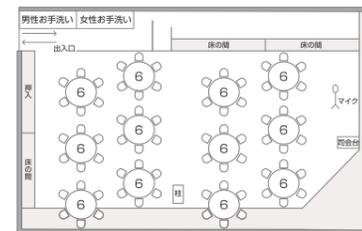
鳳凰の間

●面積：75㎡ ●卓数：最大卓数 円卓12卓／(1卓6名様)角卓 ●収容人数：着席 72名様／立食 80名様

和の趣が漂う正統派の鳳凰の間は、本館2Fに位置するメインバンケット。深紅の絨毯が敷き詰められた典雅な空間には、その名の由来にもなった鳳凰をかたどった欄間や繊細な陰影を描き出す組子細工、職人の手技が光る障子などの大正期の美しいしつらえが、格調高い雰囲気を醸し出しています。



*正餐(コース) レイアウト例 72名様



*正餐(コース) レイアウト例 60名様



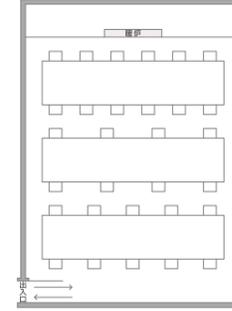
VIP ROOM

●面積：58㎡ ●卓数：最大卓数 3卓 ●収容人数：着席 30名様

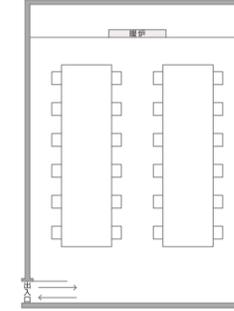
重厚なインテリアに囲まれた、本館1FのVIPルーム。格式高い雰囲気空間は、少人数のご宴会・会食にご利用いただきやすいプライベート感があり、ゆったりと贅沢な時間をお過ごしいただけます。



*正餐(コース) レイアウト例 30名様



*正餐(コース) レイアウト例 24名様



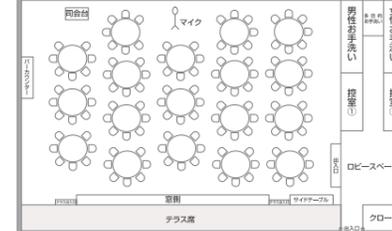
THE VIZCAYA GARDEN

●面積：176㎡ ●卓数：最大卓数 18卓(1卓7名様) ●収容人数：着席 126名様／立食 130名様

敷地内の別棟にあるTHE VIZCAYA GARDENは、着席112名まで対応のバンケット。厨房が併設された広々としたパーティスペースのほか、ロビーや控え室、テラスなどの充実した専用施設を一棟まるごと貸切って、自由なパーティをお楽しみいただけます。



*正餐(コース)レイアウト例 126名様



会場をご利用の皆さまへ

神戸迎賓館 一邸宅レストラン ル・アン では歓迎会・送別会・謝恩会・忘年会・新年会・納涼会・同窓会など各種Partyをはじめ、ファッションショー・報奨会・商品説明会・会議・研修、本館または新館「THE VIZCAYA GARDEN」を貸し切った展示会など多彩な用途でご利用いただけます。バンケットコーディネーターが皆さまのご希望に沿ったパーティプランをご提案いたしますので、ぜひご相談ください。

History / 神戸迎賓館の歴史



大正8年(1918年)、旧外国人居留地で貿易商社を営んでいた資産家、西尾類藏氏によって建てられた迎賓館が神戸迎賓館 一邸宅レストラン ル・アン です。国内外の賓客を招きもてなすために贅を尽くした宝箱のような空間の誕生は、その優美なたずまいとともに、関西随一の別荘地というステータスが既に揺るぎないものになっていたこの地でさえ、当時大きなニュースとなりました。館内は19世紀末ウィーンで花開いたセセッション様式やアールヌーヴォーなど当時世界を席巻したモード、そしてさりげない和の意匠がひとつに融合して、ここにしかない美をつくりだしています。

時代色を帯びた伸びやかな天井や中央にマントルピースを据えたシンメトリーなインテリアは上流階級のデザイナーシーンを彷彿させる重厚感。神戸迎賓館 一邸宅レストラン ル・アン は旧西尾邸として2010年3月19日に県指定の重要文化財にも登録され、神戸・須磨の地で、新たな時を刻み続けています。



Cuisine / お料理



迎賓館の名に相応しい ゲストの記憶に残る料理

パーティには欠かせない料理を監修するのは、神戸の名店を自ら、経営していた石井之悠(しゅう)。シェフ自らが厳選した食材を用い、素材の持ち味を最大限に活かした美食の数々をコース仕立てでご用意。トラディショナルなフレンチをベースにしたフレンチはもちろん、和の趣も取り入れた和洋折衷のご用意も可能です。様々な顧客や、インバウンドのお客様へ、ベジタリアンなどのアレルギーにも対応しており、日本だけではなく、世界のゲストにお喜びいただけるお料理をご提供致します。神戸牛はもちろん、お客様のご希望の食材に合わせてアレンジも可能ですので、ぜひご相談くださいませ。



Gran Chef
石井之悠 Shu Ishii
スイスのグランシェフで活躍し、帰国後神戸元町で開業。ミシュランと並ぶ2大レストランガイド、「ザガットサーベイ」では、神戸エリア料理部門で4年連続1位を獲得。2012年1月より、弊社グランシェフに就任。